

早池峰

学校教育目標
郷土の誇りを胸に未来へ向けて
たくましく生きる児童の育成
まなび合う子ども 心かよい合う子ども
きたえ合う子ども



HPはこちら↑

令和8年2月20日(金) 第34号

授業参観ありがとうございました

2月17日(火)は、お忙しいところ授業参観(祖父母参観)においでいただき、ありがとうございました。

今年度最後の授業参観となりました。お子さんの姿を見てこの一年間の成長を実感していただけたことと思います。今年度も登校日で数えると残すところ20日を切っています、より一層毎日毎日を大事にし、今年度のまとめをしっかりとさせていきたいと思っています。

また、授業参観後のPTA全体会及び学級懇談会にもご参加いただき、ありがとうございました。PTA全体会で校長より説明した通り、来年度も本校の大きな特色である「小規模・複式」の長所を最大限生かした教育活動を展開していきたいと思っています。また、50周年記念事業をはじめとした地域との連携協力を更に強めてまいりたいと思います。引き続きご支援ご協力のほどお願いします。



研究の成果を堂々と発表しました！

1月31日(土)、あえりあ遠野において令和7年度遠野市小中学校環境・科学研究発表会が開催され、本校からは4年生の〇〇〇〇さんと6年生の〇〇〇〇さんの2人が参加しました。

〇〇さんの研究テーマは「氷のくっつき」です。氷と「氷」「金属のスプーン」「プラスチックのスプーン」「指」のそれぞれとがくっつくかどうか、実験を通して調べ、温度や水分との関連があるのではないかという考えをもつに至る過程を発表しました。また、〇〇さんは「ホップにはどんな力があるのか」の研究テーマのもと、ホップペレットや寒天などを使い、ホップのカビ発生の抑制作用などについて実験を行い、そこから得られた考察などを発表しました。2人とも研究の動機や仮説、実験や調査の過程、そして結果に対する考察などをとても分かりやすく発表することができました。

〇〇さん、〇〇さんの素晴らしい発表に大きな拍手を送りたいと思います。また、さまざまな面でご協力いただいた保護者の方々にも感謝申し上げます。ありがとうございました。



情報を生かすことの大切さを学びました

2月5日(木)、5・6年児童が参加し大手コンビニエンスストアの「セブン・イレブンジャパン」による出張授業が行われました。5年生の社会科では、多くの情報を販売等の産業でどのように活用しているかという学習しますが、今回はその発展として行いました。今回はセブン・イレブンジャパンの県南及び遠野地区担当の本社社員の方4名においでいただきました。

出張授業では、クイズを交えながらコンビニの仕事や歴史などについて学んだあと、コンビニのオーナーになった設定で「おにぎりの模擬発注」を行うという活動に取り組みました。子どもたちは、販売日の気温や曜日、周辺でのイベント、各種おにぎりの年代別人気度などの情報をもとに少人数でのグループで「どのおにぎりを、何個発注するか」を話し合い、その理由も踏まえて発表しました。

しっかりと問題意識をもち主体的に学ぶ、そして得られた情報を使って思考するという学習は、とても意義のあるものです。今後も今回のような「本物に触れる」学習の場を少しでも多く設けていきたいと考えています。



期末清掃ボランティアへのご協力をお願いします！

日時：3/9(月)・10(火)・11(水)・13(金) 13:25~13:45

子どもと一緒に清掃しながら見守り・指導をしてくださる方を募集しています。保護者・祖父母・地域の方どなたでもOKです。事前の申し込みは必要ありません。ご協力をお願いします！